

研究協力をお願い

札幌孝仁会記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては 研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名

乳房固定多門照射における治療寝台の影響を軽減するための方法と検証

1. 研究の対象および研究対象期間

・対象

Tomotherapy で下記期間において乳房の放射線治療を受けた方々

・検査期間

2023 年 4 月から 2024 年 3 月 31 日（予定）

2. 研究目的・方法

・目的

寝台を通過しない入射角度を利用することで不確かさをより小さくすることができる。また、入射角度の変更による DVH（線量体積ヒストグラム）の改善を目指し、より良い放射線治療の提供を目的とする。

・方法

固定具と寝台の間に構造物を挿入し、照射対象部位（乳房）と寝台が離れるように高さ方向の物理距離を大きくする。これにより寝台を通過しない入射角度がどの程度拡張するか検証する。また、過去の乳房治療患者に対して再計画を行い DVH の比較を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療計画装置内の CT 画像および照射情報を参照する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

研究責任者及び連絡先

所属：社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 札幌高機能放射線治療センター

氏名：関 大翔

住所：063-0052 札幌市西区宮の沢 2 条 1 丁目 16-1 電話番号：011-665-0020 受付時間：平日 9 時～17 時

また、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反（conflict of interest）はありません。